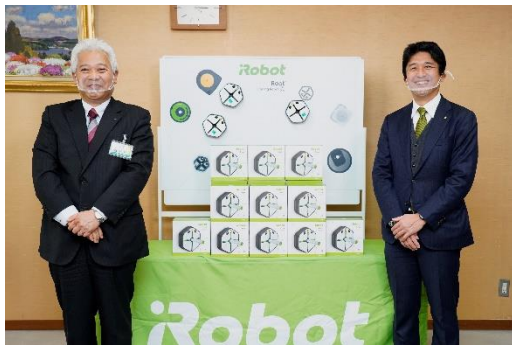


## アイロボットジャパンがプログラミングロボット「Root」を 杉並区へ 100 台寄贈 次世代のエンジニアを育成する“小さなルンバ”を 全国の小学校へ 1,000 台無償提供する「みんなで Root！プロジェクト」

アイロボットジャパン合同会社(本社:東京都千代田区/代表執行役員社長 挽野元)は、プログラミングロボット「Root (ルート)」を杉並区へ 100 台寄贈、本日杉並区庁舎で贈呈式が行われました。



贈呈式の様子

ロボット掃除機ルンバをモチーフとした Root は、アイロボットが長年取り組んできた STEM 教育への情熱を形にしたロボットです。無料でダウンロードできる専用アプリでのプログラミングにより、走る、光る、描く、音を奏でることが可能で、子供のワクワク感を刺激し、自由な発想を創出します。現在、アイロボットでは昨年より小学校で必修となったプログラミング教育を本格導入していただくための支援施策として、全国の小学校を対象に Root を 1 校につき 6 台、合計 1,000 台のロボットを無償提供する「みんなで Root！プロジェクト」を行っています。(募集はすでに締切り済み) 今回の寄贈はそのプロジェクトの一環として行われたもので、自治体の教育委員会に寄贈をすることで、多角的にロボットを試用してもらうことを目的としています。なお、寄贈された Root は松庵小学校・桃井第二小学校・済美小学校を中心に、その他希望する学校で活用される予定です。

アイロボット合同会社 代表執行役員社長 挽野元は今回の寄贈について以下のようにコメントしています。「今回、杉並区教育委員会にこのような機会をいただき大変感謝しております。Root は未来のエンジニアを育む大変素晴らしいプログラミングロボットです。杉並区の子供たちにこの Root でたくさんのワクワクを体験いただき、将来、アイロボットのエンジニアとして活躍してくれる日を楽しみにしています」。

また、2月3日(水)に行われた贈呈式では、杉並区教育長 白石高士氏より感謝状をいただきました。デモンストレーションでは、挽野が白石教育長に Root の使い方を解説。白石教育長は、初心者向けのレベル 1 からプロと同等のレベル 3 までを実際に見て、「Root は同じプログラミング内容でもレベル 1 から 3 を行き来して学べるので、楽しく学びながら自然と能力を高めていけるのが魅力ですね」等の感想を述べられました。今後、複数の学校において活用されるにあたり、白石教育長は「試行錯誤して使っていてほしいと思っています。間違ったときのエラーが大事で、そこから解を導き出してほしいので、Root にはそういった思考の助けになってもらいたいです。」と述べられました。

アイロボットは人々の生活をより豊かにすることをミッションに、掃除機カテゴリーだけでなく、教育分野にもロボットを導入、子供たちの尽きない好奇心をロボットでインスパイアしてまいります。

## ■ プログラミングロボット Root 製品概要

- ・製品名 : プログラミングロボット Root
- ・発売日 : 2021年2月19日(金)
- ・価格 : 29,800円(税込)  
アイロボット公式オンラインストア価格
- ・付属品 : USB充電ケーブル  
折り畳み式ホワイトボード  
デコレーションシール  
ホワイトボードマーカー2本  
拭き取りクロス
- ・製品寸法 : 本体 幅 13.4 x 奥行き 14.9 x 高さ 4.5 (cm)
- ・製品重量 : 本体 約 0.49kg
- ・バッテリー : 最大稼働時間 5時間 バッテリー充電時間 3時間



## ■SDGs 達成に向けた取り組み

アイロボット社は、世界を変えるロボットの設計、製造企業として STEM\*を通じ、「SDGs(持続可能な開発目標)」の課題解決に貢献すべく、取り組んでいます。

Root の開発、提供により SDGs の 4 項目目である「質の高い教育をみんなに」を実践すべく取り組んでいます。



## 【アイロボットの教育に対する取り組み】

- ・子供たちのワクワクを形成するプログラム「iRobot Education」の発足
- ・プログラミング教材ロボット「Root」の提供ならびに教育機関への教材や指導要綱の開発
- ・無償のプログラミングアプリ「iRobot Coding」の提供
- ・社内ボランティアによる未来のエンジニアに必要な基礎力を養う STEM ワークショップの開催

## 【SDGs とは】

国連が定めた 17 の目標と 169 のターゲットからなる 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指すための国際目標。Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標の略。



iRobot, iRobot ロゴ、アイロボット、Roomba、ルンバ、Root は、アイロボットの登録商標または商標です。Apple は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。iOS 商標は米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています。Google、Android、Google Play は Google LLC の商標または登録商標です。  
\*STEM : Science (科学) Technology (技術) Engineering (エンジニアリング) Mathematics (数学) の頭文字からとった教育プログラム。日本でも 2020 年度から小学校でのプログラミング学習が必修化されたことにより注目されています。